

令和4年度学校評価アンケート結果について

令和4年11月に実施しました学校経営・運営ビジョンに対する学校評価アンケートにつきまして、下記のとおりお知らせいたします。

この結果を踏まえ、学校経営・運営の改善と充実に努めてまいりますので、今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

記

1 保護者アンケート結果の概要

「教員はわかる授業のために努力している」や「本校教員の授業の質・レベルに満足している」について、約75%の肯定的（1・2の合計）な回答結果となりました。また、「部活動は活発だと思う」や「進路希望実現のための取り組みを効果的に行っている」についてもおおむね80%の肯定的（1・2の合計）な回答結果となりました。このことから、今年度も本校の教育活動について、多くの保護者から理解が得られていると考えています。

一方、「家庭・地域に情報を積極的に発信している」について約60%、「生徒が抱える悩みについて適切に対応している」について約51%、「生徒はあいさつがよくできている」について約62%の肯定的な回答結果にとどまっており、さらに改善を図っていく必要があると考えています。

2 生徒アンケート結果の概要

「授業はわかりやすい」や「基礎的・基本的な学力が定着している」について約90%の肯定的（1・2の合計）な回答結果となりました。また、「部活動は活発だと思う」や「進路希望実現のための取り組みを効果的に行っている」についても80%以上の肯定的（1・2の合計）な回答結果となりました。このことから、多くの生徒は本校の学習指導、教育活動、進路指導について、おおむね満足していると考えています。

一方、「生徒が抱える悩みについて適切に対応している」について55%、「生徒はあいさつがよくできている」について約61%の肯定的な回答結果にとどまっており、次年度以降、肯定的な回答結果が増えるための手立てを講じていく必要があると考えています。

3 保護者・生徒・教員の集計結果比較

「服装・頭髪を見て、橘高生としてふさわしいと思いますか」について「1 はい」と答えた生徒は約60%、保護者は約40%であるのに対して教員は6%で評価に大きな差がある結果となりました。また、「生徒が抱える悩みについて適切に対応している」について80%以上の肯定的（1・2の合計）な回答が、生徒では約55%、保護者では約50%であるのに対して教員は95%でこちらも評価に大きな差がある結果となりました。

このことを踏まえ、校内の学校評価委員会などあらゆる場面で検証を重ね、次年度へ向けて改善を図っていきたいと考えております。